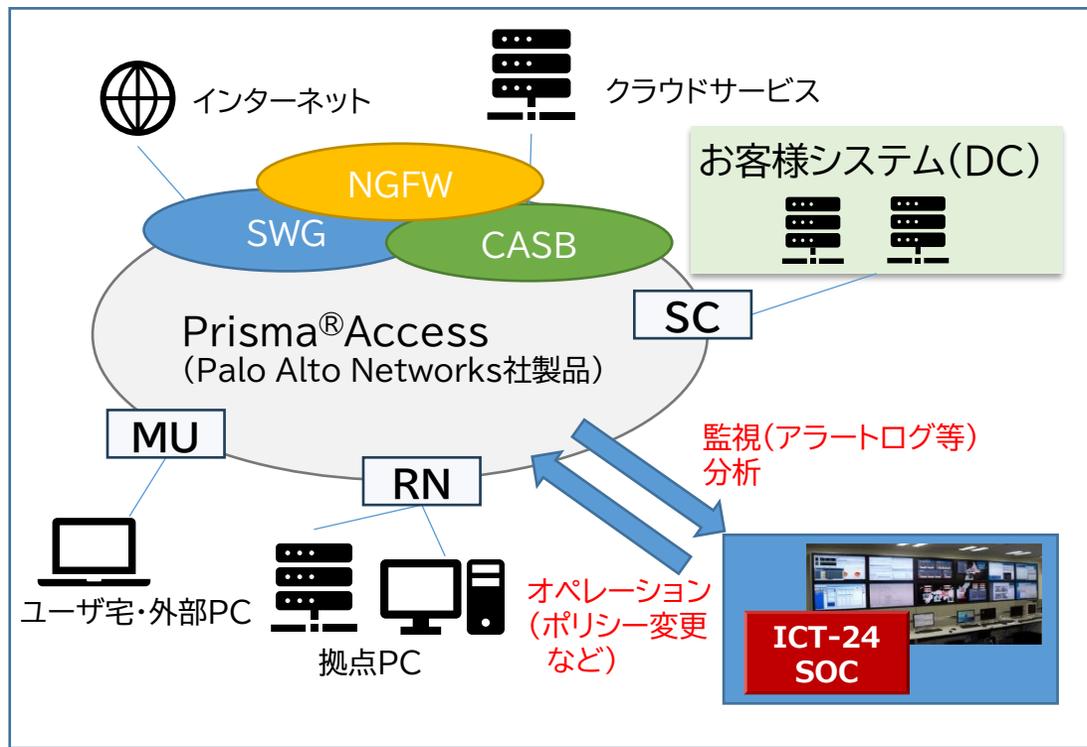


# SASE SOC (Prisma Access)

各社の機器のIPsecVPNを活用できる  
Prisma® Accessにより、外部へのNWアクセスも、  
リモートアクセスも統合化して管理します。



こんな  
課題に

各拠点もリモートアクセス環境も含めてセキュリティ強化したいが、運用業務の負担が大きい。

- ▶ **各社のIPsecVPN機器も活用**  
各社のIPsecVPNのNW機器を活用してSASE(Secure Access Service Edge)ソリューションを提供。
- ▶ **重要度の高いアラートのみを通知して、運用負荷を削減**  
お客様の状況にあわせてポリシーをチューニングしたり、通知アラートを取捨選択。
- ▶ **他のEDR製品との組み合わせた分析可能(オプション)**  
他のEDR製品で端末のプロセスの分析など組み合わせることで分析も可能。

- RN(リモートネットワーク): 拠点や工場からの接続。  
(Prisma Access拠点をIPsecVPNでトンネル接続)
- MU(モバイルユーザ): リモートからの接続
- SC(サービスコネクション): クラウド・DCへの接続

- SASE (Secure Access Service Edge): セキュリティとネットワークの機能をクラウドベースのサービスとして統合して提供するサービス
- SWG(Secure Web Gateway): ユーザが社外ネットワークへのアクセスを安全に行うための、主にクラウド型として提供されるプロキシ(Proxy)(代理中継サーバ)
- CASB(Cloud Access Security Broker): ユーザとクラウドサービスの間にはいり、クラウドサービスの利用状況を可視化して監視し、各種制御をするもの
- NGFW(Next Generation FireWall): 従来のFireWallの機能に加え、アプリケーションの通信データ内容を解析し、不正アクセスの侵入を感知して防止するもの

詳細・お問合せ

<https://www.ntt-at.co.jp/product/sase-soc/prismaaccess.html>

対象業界: 全ての業界

提供形態: **運用**

